広報ひこね
通巻第1405号
（平成30年9月1日発行）
発行：彦根市
編集：秘書広報課
●1日・15日発行

彦根のまちを歩こう

ひこね梨さんぽ2018開催中！

彦根梨（加工用）を使用した料理やスイーツを食べ歩いて、シールを集めましょう。異なる店舗のシールを３つ以上集めると、抽選で関連商品（2019年産彦根梨の樹オーナー権利など）をプレゼントします。

開催期限　9月9日㈰
開催場所　「ひこね梨さんぽ2018」参加店
プレゼント応募期限　9月14日㈮（消印有効）

申込・問い合わせ先
農林水産特産物開発実行委員会事務局（㊢農林水産課内）
☎30-6118、FAX24-9676、✉nourin@ma.city.hikone.shiga.jp
※マップと食べ歩きラリー台紙は、参加店舗（市内39店）や観光案内所などで配布しています。参加店舗や食べ歩きラリーの方法など、詳しくは彦根市ホームページでご確認ください。

彦根梨って？
石寺町の曽根沼干拓地で昭和56年（1981年）から栽培が始まり、現在では20戸の農家が約10haの梨園で生産しています。梨園は荒神山の麓にあり、山から吹く風を受け、おいしく育ちます。

おいしさの秘密
樹上で完熟させてから収穫を行う「完熟出荷」を行っているため、スーパーなどで買う他県産の梨より、甘さをより一層強く感じることができるのが特徴です。

専門ガイド同行！「古地図で巡るまち歩きツアー」参加者募集

古地図「彦根御城下惣絵図（ひこねごじょうかそうえず）」を片手に、学びながら、ぶらり歩きします。専門のガイドが解説しますので、普段では味わえない城下町ならではのまち歩きを楽しめます。
①彦根城外堀の痕跡を探すツアー
②江戸時代の城下町の町割や古民家がきれいに残っている重要伝統的建造物群保存地区 河原町・芹町を歩くツアー

日時　①９月30日㈰　②11月11日㈰
いずれも10:00～12:00
場所　①彦根城周辺（集合場所：彦根駅西口）②重要伝統的建造物群保存地区の河原町・芹町（集合場所：(公社)彦根観光協会前）

定員　20人程度（先着順）
費用　１人1,000円（ガイド料、保険料、資料代含む）
申込期限　各ツアー開催日の７日前まで
申込・問い合わせ先　（公社）彦根観光協会
☎23-0001、FAX26-1919、
✉tour@hikoneshi.com
※電話、FAXまたはメールでお申込ください。
※参加申込が４人に満たない場合や天候によっては、ツアーを中止することがあります（催行の可否は、ツアーの５日前までに決定します）。

今月の表紙

気持ち良い穴場スポット

表紙の写真は、佐和山の頂上に向かう途中での１枚です。
８月中旬の暑さの中、琵琶湖から吹く風と木漏れ日が本当に気持ちよく、とても癒されました。
皆さんも佐和山の歴史を感じながら、山登りを楽しんでみてはいかがでしょうか。

人口と世帯数

平成30年８月１日現在

人口	112,923人	（＋９）
男	56,073人	（＋２）
女	56,850人	（＋７）
世帯数	47,596世帯	（＋49）

（　）内は前月との比較

▼「広報ひこね」は大豆油インキを包含した植物油インキを使用しています。
▼▼廃棄する場合には古紙回収に出してください。
この「広報ひこね」は52,250部作成し、１部当たりの単価は12円（1円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。
VEGETABLE OIL INK